



“水”に関わる委員会・組織紹介Japan-YWP

～産・官・学の垣根を超えた若手中心組織～

JFE エンジニアリング(株) 池田 直生
(令和6年度抄録委員会委員)



「Japan National Young Water Professionals (Japan-YWP)」は、International Water Association (IWA) 日本国内委員会 (IWA の日本支部) の下部組織として、2010年3月5日に設立されました。

Japan-YWP は、日本水環境学会、日本水道協会等と密接な連携をとりながら、上下水道・水環境に関連する分野の学術的研究・知識の普及・水環境保全への積極的な貢献を目的とした若手中心 (原則、35歳以下) の組織です。教育・研究機関、官公庁・自治体、民間企業に所属する水関連の若手が広く集まることで、分野・職種間の交流を促進し、水問題に関する様々な情報交換を行うプラットフォームを構築しています。また、2025年現在、世界には約50カ国にそれぞれの YWP が組織されています。Japan-YWP はそれら他国の YWP とも交流を行うことで、若手の国際ネットワークを広げてまいります。

Japan-YWP の活動概要を図-1に示します。Japan-YWP では水業界に関わる課題解決に向けたワークショップや業界で活躍されている先輩によるセミナー等のイベントを開催し、個々の水に関する知識・理解を深める機会を提供するとともに、参加者同士の交流の場を創出しています。



写真-1 合同シンポジウムの様子①

また、開催したイベント等については、定期的に発行するニュースレターや Facebook 等を活用し、会員の皆さまに情報発信を行っています。過去の Japan-YWP のイベント情報やニュースレターにつきましては Japan-YWP のホームページ (<http://www.japan-ywp.site/index.html>) に掲載しています。2024年度につきましては、4回のシンポジウム、セミナーを開催いたしました。

設立から15年が経過した現在、会員数は370名となり、教育・研究機関、官公庁・自治体、民間企業の割合は図-2の通りとなります。

2024年9月には、フィリピン YWP との共催により「Japan-Philippines YWP シンポジウム2024」を現地マニラで開催しました (写真-1)。また、EXPO2025大阪・関西万博では、オランダパビリオンにおいて、同国に拠点を置く国際若手コミュニティ“Wavemaker United”と「未来の水課題とイノベーション」に関するワークショップを共催しました。

2025年度をもって、Japan-YWP は設立15周年を迎えます。これを記念し、2026年3月11日に一橋講堂 (東京都千代田区) にて「Japan-YWP 設立15周年記念シンポジウム」を開催いたします。これまでの活動を振り返り、改めて人と人との「つながり」の大切さを感じ、本イベントはその「つながり」を未来に向けてより広く、強固なものにできる機会となるよう企画・準備を進めております。なお、本イベントは Japan-YWP の会員の有無にかかわらずどなたでもご参加いただけますので、ご興味ある方はご参加いただき、以下、の Japan-YWP-HP をご覧いただけると幸いです。



Japan-YWP については、「水」に興味がある方であれば、どなたでもご参加いただけます。参加は Japan YWP-HP にアクセスください。これからの「水」に関する課題解決に向け、多くの方のご参加をお待ちしています。

Japan-YWP HP (<http://www.japan-ywp.site/index.html>)



Japan-YWP 代表
野村洋平 (京都大学)



図-1 3つの活動の柱



図-2 会員の構成 (2025年3月現在)